

Futtsu 議会だより

No.137 平成18年5月12日
Spring 2006

発行／千葉県富津市議会
編集／千葉県富津市議会 議会広報委員会
〒293-8506 千葉県富津市下飯野2443
Tel. 0439-80-1331 Fax. 0439-80-1350



4月7日の富津市立大貫小学校入学式に、早めに見えた新入生。今年の富津市の小学校新入生は、男子212人、女子190人の計402人でした。

新・議長、助役のあいさつ 2P

平成18年度予算の内容……3P

3月定例会・第1回臨時会 4・5P

代表質問(2人) …………… 6・7P

個人質問(8人) …………… 8～11P

視察報告・定例会日程……12P

議会だよりを議員の手で作りはじめてから、ちょうど1年目を迎えました。今回からは、今までのタブロイド判から、読みやすく保存に便利なA4判にして再スタートとなります。市民に愛される議会だよりをお届けしたいと、1回1回、試行錯誤を重ねながら取り組んでいます。皆様の率直なご意見をお待ちしております。(☎80-1331 Fax.80-1350)

就任のあいさつ
最善の努力！



議長
鳴田 政市

市民の皆様には、平素から市議会に対し、深いご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

私は、3月29日の臨時会におきまして、議員各位のご推挙をいただき、市議会議長に就任いたしました。議長という職責の重大さを十分認識するとともに、皆様のご期待に応えられるよう、本市の発展と市民福祉向上ならびに円滑な議会運営に最善の努力をしてまいります。存でございます。

皆様の一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

【略歴】しまだ まさいち
昭和42年初当選以来、10期目、昭和57年第4代議長に就任、今回第19代議長に就任し、富津市議会初の2回目の議長となる。

新しい議長と助役が誕生！

就任のあいさつ
誠心誠意の努力



助役
平野 和夫

市民並びに議員の皆様には、日頃、市政に対し温かいご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

このたび、議員の皆様方のご同意を賜り、市政に参与する機会をお与えいただき、誠に光栄であり、その責務の重大さを痛感しておる次第でございます。

佐久間市長の補佐役として富津市政の発展に誠心誠意努力してまいりますので、皆様方の変わりぬご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

【略歴】ひら の かずお
昭和47年11月富津市役所就職、総務部埋立対策室、経済部商工観光課長、平成11年企画部長、平成15年総務部長、平成18年4月に富津市助役。

議長席から議場を見る



市民の信頼を得るために
「議会改革推進研究会」を発足

会長 鈴木 幹雄

平成12年に地方分権一括法が施行されて、中央から地方へ権限移譲が図られ、首長の権限の拡大が進む中、議会に求められる役割も変わってきています。そこで

■取り組みのテーマ

研究会では、たくさんの方の提案が出されましたが、最初に次の3点について検討を進めることになりました。

①土日、夜間議会の開催
傍聴できない人のために、土日及び夜間議会の開催と、会議のインターネット配信を検討。

②議場の改善
議場における質問席の設置、また、一般質問の質問回数を見直しを検討。

③常任委員会の再編
現在の3常任委員会(総務教育・民生水道・建設経済)が、各常任委員会により審査件数に偏りがあるため、再編を検討。

◆研究会メンバー

- | | |
|-----|-------|
| 会長 | 鈴木 幹雄 |
| 副会長 | 鈴木 敏雄 |
| 委員 | 嶋田 政市 |
| 委員 | 平野 良一 |
| 委員 | 岩崎 二郎 |
| 委員 | 竹内 洋 |
| 委員 | 福原 敏夫 |
| 委員 | 中後 淳 |
| 委員 | 長谷川 剛 |

平成18年度予算が決まりました。

今年度に進められる、主な事業を紹介します!

まちづくりの事業

○まちづくり交付金事業

(3億2,542万7千円)

青堀駅周辺の歴史・文化などの特性を活かし、地域住民の生活の向上と活性化を図るために、道路を主体としたまちづくり事業が進められます。



4車線化が予定されている市道川岸富津公園線。

○クリーンセンターの管理運営

(9,337万7千円)

し尿と浄化槽汚泥は、平成17年度には約3億4千万円かけて海洋投棄していました。平成18年度から、新設された富津市クリーンセンターで処理できるようになりました。



富津市クリーンセンター

○ふれあい公園の整備

(5,255万2千円)

テニスコートの改修工事と陸上競技場・野球場の改修のための設計委託が行われます。



ふれあい公園テニスコート

子育て支援の事業

○児童手当の給付

(2億6,837万7千円)

平成18年度から児童手当の支給対象年齢が小学校3年生修了から小学校修了に引き上げられます。また、所得制限の緩和も合わせて行われます。



○学童保育のための事業

(545万4千円)

学童保育を行うために飯野小学校の余裕教室を改修するための事業費と、大貫あそび塾、いいのこどもクラブ、青堀放課後児童クラブへの助成金です。



グラウンド側から見た飯野小学校。一番手前の教室が学童保育の部屋になる予定。

学校教育施設の整備

○富津中学校改築事業

(1,000万円)

富津中学校の改築事業は原案では11億3千万円の予算で、校舎中庭にドームを設置し屋内多目的広場を作る計画でしたが、ドームの設置費用2億5千万円とその必要性について議論した結果、ドームを設置しない設計を行い、再度必要性と費用について検討を行うための修正案が提出され、修正案が可決されました。再設計費用の1千万円を計上し、再検討を行った上で改築計画が進められます。

○学校施設耐震化優先度調査

(750万円)

小学校5校9棟(青堀小、富津小、飯野小、佐貫小、湊小)と中学校3校4棟(佐貫中、天羽中、天羽東中)の耐震化優先度調査が行われます。



健康・福祉総合支援センターと図書館の複合型施設の整備

(890万円)

教育部に複合施設建設推進課が新設され、施設整備基本計画策定業務が行われます。

行政サービスの拡充

○窓口業務の日曜日開庁

(69万3千円)

平成18年度から市民課窓口は、日曜日にも業務を実施します。(但し、土曜日・祝日は休み)

◆取扱い業務

- ◎戸籍届出書の受領と証明書の交付
- ◎住民登録と外国人登録証明書の交付
- ◎印鑑登録・廃止の申請と証明書の交付

○戸籍業務の電算化

(279万6千円)

平成20年度稼働を目標に戸籍の電算化業務が進められます。導入経費は総額2億322万円の予定です。



富津市役所1階の市民課の窓口

平成18年 第1回臨時会

平成18年度一般会計予算は、富津中学校校舎改築工事にかかる事業費を修正する修正案が可決され、職員の給与改定や公の施設の指定管理者の指定など、その他44件については、全て原案通り可決・承認になりました。また、議長の交代、助役の交代が決まり、平成18年度から議会・執行部とも新体制になります。

流会とは？

議会は、決められた日程と時間内に結論を出すことが規則で定められています。日程や時間を延長するには、時間内に議会で手続き(議決)を行う必要があるのですが、それが出来なかった場合、審議未了の議案が時間切れで廃案になることを言います。

◆介護保険料の改正

基準保険料額を改正するとともに、制度改正による保険料上昇の激変緩和措置、及び地域包括支援センターの設置に合わせて行う介護予防給付の施行期日を定めるための条例改正です。18年度から介護保険は予防に関するサービスの拡大が行われます。改正後の保険料については右表をご覧ください。



◆65歳以上の方(第1号被保険者)の場合/所得によって6段階に分けられ、富津市の基準額は、3,480円です。この金額は3年ごとに見直しされます。

保険料段階	対象となる方	保険料率	保険料(月額)	保険料(年額)
第1段階	・生活保護受給者 ・市民税非課税世帯の老齢福祉年金受給者	基準額×0.50	1,740円	20,880円
第2段階	・市民税非課税世帯の合計所得金額と課税年金収入額の合計金額が80万円以下の人	基準額×0.50	1,740円	20,880円
第3段階	・市民税非課税世帯の合計所得金額と課税年金収入額の合計金額が80万円を超える人	基準額×0.75	2,610円	31,320円
第4段階	・市民税課税世帯の市民税非課税の人	基準額×1.00	3,480円	41,760円
第5段階	・合計所得金額が200万円未満の人	基準額×1.25	4,350円	52,200円
第6段階	・合計所得金額が200万円以上の人	基準額×1.50	5,220円	62,640円

4市の保険料基準額の比較 (第1号被保険者の場合)	木更津市	君津市	袖ヶ浦市	富津市
	3,750円	3,984円	3,700円	3,480円

◆指定管理者の指定に関する議案

指定管理者を指定する議決が行われました。また、富津市青年館は、設置目的を達したと判断し、身近な住民の直接管理に委ねることが決まりました。決定した指定管理者については右表をご覧ください。



身近な住民の直接管理となった青年館

◆指定管理者制度 導入施設一覧

施設名	指定管理者(委託先)	指定期間	
各コミュニティセンター(5館)	各コミュニティ委員会	平成18年度～平成22年度	
福祉作業所	社会福祉法人アルムの森		
富津老人憩の家	老人クラブ連合会 富津支部		
大佐和老人憩の家	老人クラブ連合会 大佐和支部		
天羽老人憩の家	富津市社会福祉協議会		
各ふれあいシニア館(3館)	各ふれあいシニア館 管理運営委員会		
山中奥畑簡易給水施設	山中奥畑簡易水道管理組合		
富津市民の森	富津市森林組合		
富津岬荘	有限会社みさき		
高宕山自然動物園	富津市観光協会 関豊支部		
金谷海浜公園	富津市観光協会 金谷支部	平成18年度～平成22年度	
富津緩衝緑地(ふれあい公園)	(財)富津市施設利用振興公社		
ふれあい公園内有料施設			
各街区公園、都市緑地			
青堀駅西口公園			
神田橋川面親水公園			
上総湊駅前公園			
湊親水公園			
富津市総合社会体育館			(財)富津市施設利用振興公社
富津市社会体育館			
富津市富津運動広場			
富津市新富運動広場			
富津市浅間山運動公園			

平成18年3月定例会 及び



3月定例会は3月1日から27日までの会期27日間で開催されました。最終日の議案審議において、議会運営の不手際から会議が流会となり、議案45件、陳情5件が審議未了のまま廃案になりました。市民の皆様及び関係者の皆様にご迷惑をお掛けしたことを、議員一同心よりお詫び申し上げます。

なお、3月29日に臨時会を開催し、廃案になった全45議案の審議が終了しましたので、その内容をご報告致します。

●平成18年度予算

会計名		18年度予算	17年度予算	対前年度増減率
一般会計		154億4,684万6千円	177億2,100万円	-12.8%
特別会計	国民健康保険事業	56億8,300万円	53億1,700万円	6.9%
	老人医療	43億2,351万5千円	44億5,159万1千円	-2.9%
	介護保険事業	30億7,648万6千円	25億2,700万円	21.7%
	小計	130億8,300万1千円	122億9,559万1千円	6.4%
企業会計	水道事業会計	23億4,955万1千円	22億6,968万8千円	3.5%
	温泉供給事業特別会計	241万5千円	823万8千円	-70.7%
合計		308億8,181万3千円	322億9,451万7千円	-4.4%

※3ページに、18年度に行われる主な事業を紹介しています。

●補正予算

市内公共施設のアスベスト除去工事に要する予算の補正や、事業費の確定による補正が行われました。



●人事案件

富津市助役
(富津市大堀・平野 和夫・58歳)

富津市固定資産評価審査委員会委員

	氏名	住所	任期
新任	播 精久	千種新田	H.18. 5.13~H.21. 5.12
	石井 誠一	上飯野	H.15. 7. 1~H.18. 6.30
	本間 英一	豊岡	H.15. 7. 1~H.18. 6.30

*今回の人事案件は新任のみ

●給与・手当に関する議案

国家公務員、県職員の給与構造改革に準じ、一般職職員の給料表水準の引下げと、調整手当を地域手当に名称変更し、支給割合を2%から3%に改めるなどの改正が行われました。

富津市役所



●国民保護法に基づく条例の整備

武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律(国民保護法)の規定に基づき、必要な組織と運営に関して定めるための条例が制定されました。



陸上自衛隊のヘリコプター

●障害者自立支援法に基づく条例の制定

富津市障害者介護給付等認定審査会委員の定数と報酬及び費用弁償と、富津市家庭奉仕員の派遣サービス手数料を定めました。

平成18年度の市長の施政方針を問う

新世紀の会



鈴木 幹雄
議員

問 先ず平成18年度の予算編成について伺います。

市長 平成18年度の予算編成は、第2次基本計画に沿った編成に努めた。市政運営に当たっては、5つの柱をもって平成18年度の事務事業を遂行していきたい。

問 施設整備について。

市長 健康・福祉総合支援センターと図書館の複合型施設については、現在庁内に設置した「仮称」福祉教育施設整備促進検討委員会において検討している。平成18年度は教育部に複合施設建設推進課を設置して施設整備基本構想を取りまとめ技術的に裏づけられた、より詳細な施設整備基本計画の策定をしたい。

次に特産物販売施設等集客施設の整備については、現在検討委員会及び調査検討部会を設置し検討を重ねている。今月中にも中間報告の提出が予定されており、今後集客施設の建設を進めていきたい。次に消防庁舎については、昭和49年に建設され、築31年が経過している。今回、耐震診断を実施した結果をふまえ、今後どのようなしたらいいのか検討していく。



青堀駅前のロータリー脇にある上野塚古墳。付近には多くの古墳群があり、これらを活かしたまちづくりが進められる。

次に学校施設整備については、市内、小中学校の校舎等の施設整備について、昭和56年5月以前に建設された3階建て、千平米以上の建物の学校施設耐震化優先度調査を進め、その調査結果をもとに学校の統廃合の方針を十分考慮に入れ、老朽建物の大規模改造等を行い教育環境の整備を進めていく。

問 まちづくり交付金事業について。

市長 まちづくり交付金事業は、青堀駅周辺の歴史、文化、自然環境などを生かし、地域住民の生活の利便性向上と地域経済、社会の活性化を図るために平成18年度より平成22年度までの5年間で基幹事業として青堀駅東口第1号線整備を始め道路事業5路線、史跡情報

報板設置、交通安全施設整備事業、文化財ガイドブック作成事業などを実施していく。

問 企業誘致について。

市長 本市の企業誘致は臨海部と内陸部があり、臨海部においては、製造業等の6つの企業の進出が予定され、また他にも数社からの企業の進出予定、相談があり今後十分精査した中で優良企業の誘致を図り雇用の確保、定住人口の増加に結びつけていく。内陸部については現在、吉野、大貫地区に出光興産株式会社が所有していた用地を岐阜県に本社を置く、三甲株式会社が平成17年度に買収し土地利用に関する変更手続き中であり、早ければ年内にも建設に着手したいとのこと。

次に浅間山砂利採取跡地ですが、平成19年度には富津中央インターチェンジと君津インターチェンジ間の供用開始となることから、今後とも社会情勢を注視しながら、早期に有効活用が図られるよう、関係企業に働きかけていく。また国道127号沿いの亀沢地区に計画されているリゾートビル富津については、来年度早期に工事を再開すると聞いている。

問 観光施策について。

市長 観光の推進については、現在、県において観光立県を目標に、戦略プロジェクトを展開中であり、

県内市町村を挙げて3カ年のキャンペーンを実施している。そんな中、当市は新鮮で豊富な食材、自然体験、健康づくりに適した施設などの活用を図り、体験型観光の推進を図るとともに、観光関連団体の組織強化を図り、地域の力を結集した観光の推進をしていく。

問 社会福祉施策の保健医療の充実として、「乳ガン検診について」聞きたい。

市長 乳ガン検診については、平成17年度から40歳以上の受診希望者を対象に集団検診による乳房X線撮影（マンモグラフィ）検診を実施している。平成18年度も本年度同様実施予定だが今後は40歳以上から35歳以上と年齢の幅を広げ強化する。また超音波検診については効果等を総合的に判断して実施方法を検討する。更にいつでも検診できる個別検診についても医師会や3医師会等と協議しながら検討する。

問 介護保険の制度改正は。

市長 今回の介護保険法の改正は介護保険発足5年目の大幅改正である。大きな改正は、要支援、要介護状態になるおそれのある高齢者を対象とした介護予防事業の地域支援事業を平成18年度から実施する。また介護保険料の改定があり、平成18年度から平成20年度までの介護保険料は月額3480円となる。

*富津市議会には、現在2つの会派(新世紀の会、賢政会)があります。この会派の代表として行う質問が、代表質問になります。代表質問の時間内(質疑・応答で120分)であれば、同じ会派の人が関連質問をすることもできます。

教育と学校防犯、 乳幼児医療、 スポーツ宣言について



福原 敏夫
議員

問 本年度の予算編成に当り、その経緯について。

市長 財政非常事態宣言は、今年度作成した平成22年度までの一般会計収支見込みで財源不足が8億円余りと大幅に縮小され、財政再建団体への転落を回避できる見通しとなったことから、昨年11月21日に解除、こうした中で、平成18年度の予算編成に当り、第2次基本計画掲載予定事業等を考慮し、健全財政を見据えた予算編成に努めたところです。

問 学校週5日制と土曜日の活用状況と今後の対応について。

教育長 完全学校週5日制は導入され子供たちが、主体的に使える時間を増やし、体験的活動等を経験させ、みずから学び、考える力や豊かな人間性などの生きる力をはぐくむために導入され、確実に定着しています。学力の評価は学年や教科によって若干の相違はありますが、おおむね平均値に近い状況です。

問 学校防犯の状況はどうか。

教育長 安全確保の取り組みは、不審者対応防犯マニュアルの作成、立て看板の設置、来校者の出入り



青堀駅の跨線橋から、君津方面のプラットホームを見る。この跨線橋の塗り替えも計画されている。

口の統一、名簿の記入と名札の着用、校舎内外の巡視、富津警察署の協力のもと、防犯教室を実施しております。防犯ブザーは平成18年度より全児童に配布予定。通学路安全マップの作成、登下校の児童、生徒の状況の把握、教職員、保護者、防犯ボランティアのパトロール、また公用車や民間車に防犯パトロール中のステッカーを貼付し防犯に努めます。

問 快速電車の乗入れを考慮して、青堀駅にプラットホームを増設する考えはないか。

政策部長 プラットホームを新たに作るという事は、JRに相談しても、JRは積極的に出てこ

ないと思われる。当然費用は富津市が主体的に持たざるを得ないことと周辺の用地の再検討が必要で、やれるにしても、かなりの整備費用がかかると思うが、用地のかなりの部分が周辺を整備されており、その辺を精査しなければいけないと思う。

市長 鉄道については現状の内房線の状況を十分考慮した上で、鉄道利用者の利便性向上策について事業者と調整を図っていきます。

問 高速バスのバスターミナルを設置する考えは。

政策部長 富津市の高速バスは青堀駅から新日鐵、君津駅、君津バスターミナル経由になり高速バスの機能発揮にはやや厳しい点がある。そこで十分なターミナル整備について、まだ方針が決まっていない。再度見直し今後検討したいと考えている。

問 乳幼児医療の充実についての考えを伺う。

市長 乳幼児医療費助成事業は、次世代育成支援の大変有効な施策であり、県の2分の1の補助を受けて実施している事業ですが、この充実について、市単独で拡充して実施することが市の人口増加策として大変有効であるという提案は、保育所の充実や児童手当の対象年齢の拡大など、次世代育成支

ふれあい公園内にある陸上競技場。今年度は、これらの施設の整備が行われる。



援策の重要な施策との相乗的な効果を期待したとき、市民サービスの一貫的かつ総合的な展開の中に、これらの次世代育成支援策を積極的に位置づけています。特にこの乳幼児医療費の助成年齢の拡大による同制度の拡充は、保育所や児童保育、児童手当などとともに特に要望の多い事業ですので、よく検討した上で、真摯に取り組んでいきます。

問 スポーツ宣言都市を宣言する考えはないか。

教育長 健康増進と体力向上にとってスポーツは重要であり、スポーツ振興を進める上からも、スポーツ都市宣言を制定することにより富津市を強くアピールするとともに、市のイメージアップにつながると思われますので、関係部局と協議、検討してまいりたいと考えています。

富津地区の 住環境整備について

*個人質問の時間は、質疑・答弁を含め1時間以内です。紙面の都合で僅かしか掲載できませんので、ぜひ議会傍聴にお越し下さい。
時間の都合のつかない方は、市役所1階の「行政資料コーナー」の会議録を、または新設されたホームページ内で詳細をご覧ください。



下飯野の「そば処・やまと」前の三叉路。朝の出勤時、夕方の退社時には渋滞が起こる。

質問時間に制限があるため、今回は、飯野地域と篠部区域を中心に質問をしました。

問 この地域も幹線道路、生活道路の整備と下水道の整備が著しく遅れ、また枯草などが生い茂り、問題の地域があるが市長の認識は。

市長 総体的に道路、排水などの整備が遅れていると認識している。18年度から始まる五カ年計画では、この地域の住環境をどのように整備するのか。

市長 進めている幹線道路の整備を市民の協力を得て、県へ要望して行く。生活道路等の整備は緊急性を見て地権者の協力を得て急激な改善や車などの待避所を計画的に整備する。

問 県道、前久保地区の錦樂亭から市役所の間歩道および自転車道を設け交通安全対策を図っては。

建設部長 歩行者や自転車の安全を確保するため、飯野地区幹線道路期成同盟会の力を借りて県へ積極的に働きかけ陳情に行く。

問 やまと(そばや)前の三叉路を拡張し右折ラインを設け、朝夕の大渋滞の解消を図っては。

市長 やまと前交差点の改良は必要なことと感じている。

建設部長 やまと前交差点の改良を県に要望していく。

市道篠部東線の整備を

問 千種新田や篠部の住民が市役所やおどや等に行く近道で、多くの人が利用しているが、路面の破損が著しく、そのうえ道路が狭いため、歩行者、自転車、消防車、救急車等の交差時に大変危険で、交通安全上支障があるので、道路の整備と待避所を数カ所設けてはどうか。

建設部長 地元の区長と協議をし出来る所から実施したい。

問 市道篠部飯野線の整備計画は。

建設部長 今年度一部区間の舗装を行うが、今後の整備については地元区長といろいろ相談をしたい。



竹内 洋
議員

税の滞納解消に伴う 徴収率向上対策について



市役所1階の納税課の窓口。

問 税の徴収率向上対策の考えは。

市長 時差勤務で早朝、夜間滞納整理と夜間納付相談窓口の開設。徴収補助員の臨戸徴収、県と市職員の間共同滞納整理、滞納処分の実施。また滞納者の増加防止策として全庁職員で滞納整理や管理職による休日滞納整理等実施している。

問 収入未済額の膨大な累積額をどうみるか。

財政部長 積極的に夜間、休日と滞納整理を進めているが、大きな滞納要因は近年の景気の低迷による経済状況の影響と見る。

問 滞納解消対策としてコンビニでの納付方法を納付場所拡大として考えられないか。

財政部長 手数料が高い、導入経

費に多額を要する、事務処理上の作業増などデメリットの部分が多く検討課題である。

問 国民健康保険税の特々調とは、また納付調整はどういうことか。

福祉部長 一般業務の他、特徴ある業務推進に対し、県の推薦を受け書類審査して交付金が出ること。

財政部長 納付調整は国保税の現年課税分を優先に入れ率が上がり特別調整交付金の対象となること。

問 児童福祉において児童相談窓口が児童相談所から市の児童福祉担当部局に移された事に関して。

市長 専門の児童家庭相談員、母子自立支援、専任ケースワーカーを配置し、サポートチームを結成し問題解決に対応している。

問 男女共同参画の素案が出来、どのように推進されて行くのか。

市長 年度中に計画決定を予定。実現に向け市民の理解が第一であるから市民への意識浸透に努める。

政策部長 計画は意識改革によって出来る事が多いので、先ず市が審議会、懇談会への女性の登用、女性職員の登用などを行い、また広報紙、ホームページ、出前講座、講演会などで周知、推進を図っていく。



澤田 春江
議員

*紙面の都合上、名称を以下のように省略します。政策部長(総合政策部長)、福祉部長(市民福祉部長)、経環部長(経済環境部長)

平成十八年度の市の新たな取り組みは？



藤川 正美
議員

問 富津市地域防災計画の見直しの内容は。

市長 避難所運営計画の作成とボランティア対応計画、一時避難所、収容避難所を見直したい。

問 市の環境施策の指針となる環境基本計画の骨子は。

市長 生活環境、自然環境、快適環境、資源循環、地球環境の5項目を柱に、住民や事業者から意見を伺い、2力年をかけ策定する。

問 複合施設建設推進課の情報公開の取り組みは。

市長 健康・福祉総合支援センターと図書館の複合施設を推進するため、教育部に新たに複合施設建設推進課を設置する。ここで整備基本計画を策定し、必要に応じて情



カーフェリーより見た鋸山。日本画家・東山魁夷が昭和29年にこの鋸山をモチーフにした作品で第1回現代美術展において佳作賞を受賞している。

報公開をして具体化につなげたい。
問 若年健康調査実施の背景は。

市長 生活習慣病は、自覚症状のないまま10数年かけて40歳頃から治療が始まる状況。現在実施している老人保健法に基づく40歳からの基本健康診査にあわせ、より早期の35歳からの健康診査を導入し、生活習慣病の発病予防に努めたい。

問 「市民便利帳」の編集方針は。

政策部長 日常生活に身近な市民サービスの手続きや利用の仕方、各種窓口案内などをまとめた総合的な暮らしの情報ガイドとしたい。B5サイズで30ページぐらいを考

えている。全戸配布します。

提案 1年前の定例議会で日本画家の東山魁夷と富津市のかかわりを述べましたが、予定されている複合施設に、この東山魁夷の美術館をつくってはどうか。

現在、国内には東山魁夷の名前を冠した美術館が4カ所あります。長野県長野市、岐阜県中津川市、香川県坂出市、千葉県市川市です。私は、規模は大きくなくても、さまざまな面で効果があると感じています。東山魁夷の原画がなくても、ある程度の施設があれば借りることも可能です。ぜひ一考を。

平成十八年度市長施政方針について



長谷川 剛
議員

問 スポーツ合宿誘致促進の具体策について。

市長 受け入れ態勢の整備やPR活動が必要である。富津公園内のコース案内板や距離標識等走行条件の充実を図る。地域の方々にもスポーツ選手の練習にご理解・ご協力を頂き声援等お願いしたい。

地場産品を使った食事や練習環境の良さ等、合宿環境の優位性を積極的に発信してスポーツ合宿を観光・商業の活性化につなげたい。

提案 スポーツ合宿誘致促進の受け入れ態勢整備のために次の3点の施策を提案します。

- ① スポーツ健康都市宣言の制定
- ② スポーツ振興審議会の設置
- ③ スポーツ振興基金の設置

教育長 関係部局と様々な角度から協議・検討したい。

問 学校体育の施策について。

教育長 富津市の将来を担う子どもを育成を図るために小・中連携教育を推進しています。共通実践として授業に3分間走を取り入れたり、合同で陸上練習を実施しています。本年度のスポーツテストの結果は多くの種目が各学年で県平均を上回っています。

要望 子ども達の将来のため、日本の将来のためにも小・中学校時代にしっかり運動をして強い身体をつくる教育をして頂きたい。

問 生活習慣病・医療費削減策は。

市長 早期発見・早期治療のための基本健康診査や各種がん検診を実施している。新規事業として35歳〜39歳までの健康診査を実施する。またヘルスアップ事業(総合的な保健事業)を展開したり、高齢者を対象に肺炎球菌予防接種の助成等をおこないます。

提案 生活習慣病の予防・治療のために仮称「富津市健康運動指導員」制度を制定し各地区・職場等で運動・スポーツの必要性と実技指導をして頂きスポーツ健康都市として進展する施策を提案します。



マラソンや駅伝で有名な大学や実業団の合宿場所となっている富津公園付近。

指定管理者制度の導入、民間活力の活用について



大野 裕二
議員

問 公募による指定管理者選定に
おいての情報公開の考え方は。

総務部長 条例により、審査の段
階では事業計画書、収支計算書等
は不開示である。法人に関する情
報についても不開示もあり得る。

問 審査後については。

総務部長 広報、ホームページで
も公開してあるように開示すべ
きと理解している。

問 公開されている情報では市民
も何を判断したらよいかわから
ないと思うが、応募団体の公表も
されていないが。

総務部長 選定委員会で応募団体
名は公表しないと。選定結果
では応募団体の社会的な優劣に
関して企業のイメージダウンになる



公募により富津市体育施設の指定管理者となった
(財)富津市施設利用振興公社の管理事務所。

ことが予測されるため。

問 名前くらいは公開するべきで
はないか。県の施設は企業名も順
位も点数も載っている。

総務部長 県は公表しているが、
市では公表していないところも非
常に多い。地元企業の信用問題、
立場から公表しなかった。

問 審査委員会の委員構成は。

総務部長 助役が委員長、残り7
名の部長職(市の職員)で構成。

問 外部の人は審査会の候補者決
定まで意思形成過程すらわからな
い。名前も公表していない。提案
額の公開、第三者を審査委員に加
えることも考えるべきでは。

総務部長 企業名、提案額、外部
審査委員については今後検討の必
要があると考えている。

問 民間活力の活用について、市
としてどんな取り組みをしている
か。

総務部長 市民が誇れる顔づくり
関連事業など。

問 NPO支援の手法として、資
金の支援のほかに場所の支援、支
援センター等があると思うが。

総務部長 検討課題になっている
複合施設の中にこういった場所を
設けようというお願いをしている。

要介護認定者には、「障害者控除認定書」交付を



岩崎 二郎
議員

問 3月には、所得税の確定申告
や住民税の申告が行われます。申
告では、所得控除として基礎控除
などと共に障害者控除も受けられ
ます。「国税庁の所得税の確定申告
の手引き」には、障害者控除につ
いて次のように書かれています。

その1として、障害者とは、身体
障害者手帳や精神障害者保健福祉
手帳をもっている方、知的障害者
と判断された方、65歳以上の方で
障害の程度が障害者に準ずるもの
として市町村の認定をうけている
方など、精神や身体に障害のある
方のこと。

その2として、特定障害者とは、
身体障害者手帳に身体上の障害が
1級または2級と記載されている

方、重度の知的障害者と判定され
た方や、いつも病床にいて複雑な
介護を受けなければならぬ方な
ど、障害者のうち特に重度の障害
のある方のことです、とあります。
65歳以上の要介護認定者は、当然
該当すると思います。

そこで、富津市では、障害者手帳
などを持っていない方には、障害
者控除を受けるために必要な「障
害者控除対象者認定書」の発行状
況はどうなっているのか、又、要
介護認定者には、「障害者控除認定
書」を交付するべきと考えるがど
うか。

市長 65歳以上の高齢者で、障害
者手帳を持たない、又は障害者年
金を受給していない、介護保険の
要介護認定者や寝たきり老人等に
対して公的機関による障害者控除
認定書の発行につきましては、近
隣4市間における調整が整い次第、
対応するように検討して行きたい。

問 障害者控除の金額は。

財政部長 特別障害者については、
一人につき所得税が40万円、住民
税が30万円、普通障害者について
は、所得税が27万円、住民税が26
万円です。



国税庁のホームページ(<http://www.nta.go.jp/>)には、税に対する詳しい情報が豊富です。ぜひ一度ご
覧下さい。

まちづくりと

学校施設整備について

館山道と内房バイパス開通に向け
たまちづくりについて

まもなく内房バイパスと館山道
が全線開通します。開通に向け、
周辺地域への影響と、将来のまち
づくりについて質問しました。

問 周辺地域への影響は。

市長 湊街中を通行する車両が減
り安全性は向上するが、商業関係
には既に影響がある。市としては
商店街の活性化支援をしていく。

問 湊数馬線への歩道設置は。
建設部長 開通後の交通形態の変
化を見て検討していきたい。

問 通学路の安全対策は。

市長 信号の設置と道路照明灯、
防犯灯の設置を行う。

問 高速バス路線の確保は。



改築する富津中学校の完成予想図／中庭をドーム
で覆う屋内多目的広場の計画は、必要性和費用に
ついて再検討することに決まりました

市長 館山道開通後も上総湊駅前
等の停車については了承を得てい
るが、引き続きバス事業者に働き
かけていきたい。

富津中学校校舎改築の考え方と今
後の教育施設整備について

市内には耐震上の問題や老朽化
が進んだ学校が多数あります。今
後の学校施設整備の考え方と、来
年度から改築工事が予定されてい
る富津中学校の設計の考え方（特
に屋内多目的広場・中庭ドーム）に
ついて質問しました。

問 今後の学校施設整備は。

教育長 耐震調査の結果を踏まえ
学校統廃合の動向を見極めながら
施設整備計画を策定する。

問 中庭ドームの費用対効果は。

教育長 生徒の体力、技能の向上
への寄与、交流の場、災害時の避
難場所などが考えられる。

問 中庭ドームを設置しない場合
の建築費（費用の検討）は。

教育部長 設計の見直しをしない
と分らない。

問 安全の確保と目玉事業のどち
らを優先すべきと考えるか。

市長 公平感を持って計画をすす
めていきたい。



中後 淳
議員

豊かな心を育む教育と

学校施設整備について

問 第2次基本計画の中から、教
育内容の充実についての問題点と
課題について伺います。

教育長 第1点目に、児童・生徒
の減少による学校の小規模化、そ
れと同時に大小の学校規模が混在
する中で今まで以上に知・徳・体
のバランスのとれた児童・生徒を
育成する事。第2点目に、生徒指
導上の課題になります。特に長欠
不登校問題です。学校での人間関
係づくりや教育相談事業の充実、
適応指導教室の充実を図ってい
ます。第3点目に、開かれた学校
づくりを推進する為、学校評議員
制度の導入を図ってまいります。

問 英語指導助手を1名増員する
ことで、授業時間の変化について

伺います。

教育長 平成17年4月から12月ま
での集計で、小学校13校中12校で
英語活動を実施し、最も多い学校
で70時間、1名増員によつて小学
校で優先的に活用する事で、小学
校の英語活動が盛んになる事を期
待しています。

問 学校施設について、基本計画
の5年間の計画に耐震診断等の事
業について明記すべきではないか
伺います。

教育部長 耐震化の優先度調査を
実施し、その結果優先度の高い学
校について、現場調査、概略設計
その次に基本設計、実施設計の順
番で行います。基本計画に入れら
れればいれたいと考えています。

問 18年度の学校施設の工事費は
どのようになっていくのか、伺
います。

教育部長 18年度の予算につきま
しては、工事費についてはござい
ません。工事費がない理由として
特に緊急を要するような工事は見
当たらない事が理由です。危険が
伴うような工事が生ずる場合には、
補正を行い対応していきます。学
校からの補修要望件数は、小中学
校合せ214件です。



岩本 朗
議員

▼行政視察レポート



甲州市は平成17年11月1日に塩山市、勝沼町、大和村の対等合併により誕生。人口は3万7,205人、面積は264.01km²。富津市は、合併前の塩山市と姉妹都市でしたが、合併後の甲州市とは、友好都市協定を締結する予定です。

合併等調査特別委員会

委員長 鈴木 敏雄

委員会は、2月20・21日に山梨県甲州市を視察しました。主な調査項目は、「合併の経緯」「分権、分散型の特徴」「住民、議会の関わり」などです。合併の端緒は平成10年12月1日の、知事と7市町村との対話集会。その後、何回も議論をし、1市1町1村の首長主導のもとに合併に至ったとのこと。住民の理解については、区長会、議会、各種団体長、住民代表で合併推進協議会を組織し、住民説明会を行い、その後にアンケート調査を実施。議会は定数削減、小選挙区制の導入等で激しい議論が交わされた。合併特例債は新規事業に使わないとのこと。

本委員会も、これから我が地域をどうするのか、調査研究をしていきたいと思えます。

▼企業誘致対策特別委員会

委員長 中後 淳

富津市の大きな課題である企業誘致ですが、平成17年度は富津地区工業用地に6社の進出が決定し、現在交渉中の企業も含め、企業進出の動きが出てきました。

企業誘致対策特別委員会では、進出予定企業、又はその関連企業のうち特徴的な3社について、2月23・24日に視察を行いました。



清水工場で設備の説明を受ける委員会メンバーと総合政策部職員

株式会社アイ・テック

本社／静岡市
資本金／約40億円
従業員数／320人
事業内容／建築用鋼材の加工・製造・販売
操業予定／平成18年11月
従業員予定数／初年度35人、平成21年度には80人を予定。
視察先／本社・清水工場
視察報告／敷地内に岸壁を設置し船舶による首都圏への建築鋼材の納品を見据えての進出であり、企業規模としても大きく財務内容もしっかりしています。企業としても成長を続けており、雇用の拡大や税収面で大きな期待のできる企業です。

株式会社アイエス産業

進出が決定している不二窯業株式会社と同型プラントを導入
視察先／東京都足立区
業種／食品残渣から家畜飼料・肥料製造するリサイクル事業
視察報告／都内の住宅地に建設されており、建物外では食品廃棄物処理で心配される臭気はほとんど感じられませんでした。不二窯業株式会社の説明では、市内の給食残渣の無償処理や、環境教育の受入れを行う方針であり、廃棄物処理や環境教育上からも有用な施設と考えられます。

三甲株式会社

本社／東京本社、岐阜本社
資本金／4億8千万円
従業員数／2,000人
事業内容／プラスチック物流機器の製造販売を主に、レジャー事業や不動産事業など多彩な事業展開
操業予定／旧出光進出予定地を買収済みであり、プラスチック成形工場を建設予定。
視察先／静岡・掛川工場、袋井工場
視察報告／広大な敷地に大きな工場が建設されており、プラスチックパレットの需要増を背景に成長を続けている企業です。規模も大きく、地域産業との関係も考えられることから、進出が決定すれば雇用や税収面で大きな期待ができる企業です。



三甲(株)の事務所にて、広大な規模の工場の説明を受ける。下が掛川工場、上に袋井工場。この東海工場は、東海道新幹線沿いに位置している。

情報のあふれる世だが、借物の考えを振り回している事に愕然とする。日本の構造改革は、まだ道半ばだが、日本型民主主義を創造するには至っていない。(あきひこ)

編集後記
ラジオの深夜放送が始った頃、家のラジオだけが11時に「君が代」が流れて終わるのが不思議だった。フェリー二の「アマルコルド」という伊映画を見た時に、エピソードの羅列で意味がわからなかった。よくよく考えると、イタリア人そのものを描いた作品と思いついた。更に考えると、以前に聞いた解説を思い出しただけだった。

6月定例会日程
2日(金) 10時 開会
議案の上程
6日(火) 10時 一般質問
7日(水) 10時 一般質問
8日(木) 予備日
9日(金) 10時 議案質疑
13日(火) 常任委員会
14日(水) 常任委員会
15日(木) 常任委員会
20日(火) 10時 委員長報告
議案審議
閉会